

1

電子部品製造工場における福利厚生施設へのエコキュートの導入による省エネ

この工場では、各種デバイスや医療器具等を製造しており、作業時に付着した粉塵等を洗い流すために福利厚生施設の浴場を利用しています。浴場は灯油ボイラーで対応していましたが、経年劣化による故障が相次いでいることや工場における化石燃料使用量削減の課題がありました。

そこで、浴場の設備更新に併せて、メンテナンスの簡易性および環境保全、省エネ性の観点から、エコキュートを導入しました。

その結果、一次エネルギー使用量およびエネルギー費用、CO₂排出量を大幅に削減することができました。

■改善効果

●従来のシステムと比べて

- ・年間一次エネルギー使用量：63%低減
- ・改善費用：200万円
- ・年間エネルギー費用：76%低減
- ・回収年数：5年
- ・年間CO₂排出量：73%低減*

■設備概要

●井戸水対応エコキュート：

- ・6.0kW（能力）×1台
- ・4.5kW（能力）×1台

※ 電力のCO₂排出係数：0.476kg-CO₂/kWh
（一般電気事業者使用端原単位（調整後）
2011年度実績）
灯油のCO₂排出係数：2.49kg-CO₂/ℓ

